

『VIEW next』高校版・2025年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	数学 数学Ⅱ
【分野・単元】	微分積分
【テーマ・作品】	微分のグラフ
【設定時数】	全6時間のうちの4時間目
【単元の目標】	微分の考え方方が分かるようになる

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「 <b>学力の3要素</b> 」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	平均変化率と微分係数	平均変化率と微分係数の意味を理解し、導関数及び微分することの意味を理解する。	知識・技能	・座学				机間巡回 提出物 計画性
2	導関数の計算	導関数の計算をることができる。	「知識」、「技能」	・座学 ・平均変化率の復習と微分の基本計算				机間巡回 提出物 計画性
3	接線の方程式	接線の方程式を求めることができる	「知識」、「技能」、「主体性」	・微分係数と接線の傾き・方程式の確認				机間巡回 提出物 計画性
4	関数の値の極大・極小	接線の傾きと増加・現象の意味を理解することができる	「知識」、「技能」、「思考力」、「判断力」、「表現力」、「主体性」	・接線の傾きの考え方を利用して、極大・極小の考え方を理解することができる。	自ら課題意識を持ち、知識をつなげることを意識させる			机間巡回 提出物 計画性
5	3次関数のグラフ	増加・減少の関係からグラフを書くことができる	「知識」、「技能」、「協働性」 「主体性」	極大・極小を利用して、3次関数のグラフを書くことができる	自ら課題意識を持ち、知識をつなげることを意識させる			机間巡回 提出物 計画性
6	方程式・不等式への応用	3次関数の方程式・不等式を解くことができる	「知識」、「技能」、「思考力」、「判断力」、「表現力」、「主体性」	3次関数のグラフを利用して、方程式・不等式を解くことができる	自ら課題意識を持ち、知識をつなげることを意識させる			机間巡回 提出物 計画性